

国立大学法人総合研究大学院大学経営協議会（第19回）議事要旨

平成22年6月8日（火）10:00-12:00

KKRホテル東京「孔雀の間」

（審議事項）

1. 平成21年度及び中期目標期間に係る業務実績報告書について

平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書においては、以下の特筆すべき点の説明があった。

①予算委員会の機能強化を図ったこと。

②教育研究活動として新たなプログラムが4本スタートしたこと。

③機構法人との協定書を改定しより緊密な連係を図ったこと。

④葉山高等研究センターを学融合推進センターに改組し、全学的事業を統合するとともに、各研究科から委員を招集し広く運営を開いたこと。

平成20、21年度中期目標の達成状況報告書においては、平成19年度までの取り組みと顕著な変更がない場合は、「継続して実施」とされており、本学においてははすべて「継続して実施」となっていることが説明された。

学部・研究科等の研究業績においては、各機構法人との調整中であり、変更がある場合は、学長に一任いただきたい旨の説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 平成21年度決算について

資料に基づき、平成21年度収入支出予算、第1期中期目標期間における収入支出予算の推移、平成21事業年度財務諸表、第1期中期目標期間における財務諸表、財務分析データの説明があった。

併せて、独立監査人の監査報告及び監事からの監査報告について、特に問題がない旨の報告があった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 平成23年度概算要求について

資料に基づき、平成23年度は特別経費（プロジェクト分）として、継続の4本に加え新規に1本を要求すること、特別経費（基盤的設備等整備分）として、基盤機関の教育設備を含めた3本を要求すること、施設整備費要求（営繕）として図書館棟書架空調設備を要求することが説明され、審議の結果原案のとおり承認された。

4. 就業規則等の一部改正について

育児・介護休業法の改正に伴う就業規則等の改正について説明があり、原案のとおり承認された。

（報告事項）

以下の報告事項について、資料に基づき、報告があった。

1. 学長選考会議について
2. 入学料免除について
3. 退学等の状況について